

四 国

四国の景況は、住宅建築、公共工事が弱含んだものの、設備投資、生産活動が持ち直しの動きとなるなど、回復。

個人消費は、衣料品の不振などから大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、持ち直しの動きが一服。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、国が増加したものの、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、弱含み。輸出は、輸送機械が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、繊維、木材・木製品、電気機械が減少したものの、家具、化学、一般機械が増加するなど、持ち直しの動き。観光は、温泉地や観光地への入込客数が伸び悩むなど、横這い。雇用は、現金給与総額が増加し、建設業やサービス業を中心に新規求人数が増加するなど、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								